



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 366 : GOVERNOR'S

Monthly Letter

第366号 ガバナー

井関 久楠

同僚各社長及び理事諸君へ

月 信 (写)

GOVERNOR: HISAGUSU ISEKI

OFFICE: 和歌山駅前西町二 内田ビル 3階

Uchira Bldg., Nishi-Migiwacho, Wakayama-shi

ADDRESS: P.O. BOX: 5, WAKAYAMA

和歌山局 島基5号 640-91

TELEPHONE: 0734-22-0847

CABLE ADDRESS: INTEROTARY WAKAYAMA

第 2 号 (昭和45年 8 月 1 日 発行)

№ 2 August 1, 1970

隔りを取り除こう

(1970年7月1日付ウォーク R. I. 会長のメッセージ)

親愛なる同僚ロータリアン諸君：

昨年私とおなじく、皆さんも一人残らずご覧になった写真は、私をたいへん驚嘆させました。それは大気圏外からある天体を撮影したもので着実に、静かに軌道の上を進む、見事に着色された天体で、それは申すまでもなく我々の住む地球でありました。人間と我々を取りまく遊星とは沈黙をつづけ荒涼として見えますが、我々の地球は緑に輝き、生気に満ちて動いています。しかし或る人は「それはいつまで続くものか？」と疑っております。

この探究的質問に対しては、我々が今年度及び今後10年に行なう決定の如何によって、その解答が与えられるのでありましょう。一部の人は終ったばかりの10年を「無意味な60年代」

と評しました。同じ歴史学者はこれから始まる10年を「意義深い70年代」と呼んでおります。私はこの予言的中することを心から祈っております。

私は、現代の世界の人々並にこの70年代に最も必要なことは、人々が共存の道を学ぶことであると信じます。1970年代の課題を理解することとは、70年代の人々——黒色、褐色、赤色、黄色、白色等、すべての国々の人々並に彼らの問題を理解することであります。これは共存の道を学ぶという課題に対する基本条件であります。我々は他の人々と通信することだけに止めず、お互いに理解し合うことを学ばなければなりません。

世界中の新聞雑誌は、我々の社会に存在する多くの「ギャップ」をこぞって非難します。その若干をあげてみても、経済上のギャップ（格差）、意思疎通のギャップ（欠如）、人種間のギャップ（障壁）、世代間のギャップ（断層）、生活環境のギャップ（不均衡）、道徳上のギャップ（欠陥）、技術上のギャップ（優劣）を云々します。

宇宙探険にあれほどの偉業を成し遂げた人間が、お互いのために「隔りを取り除こう」とする手段の探究に同様な時間と精力とを傾注しなかったことは誠に残念なことであります。

皆さんの地域社会も私のそれも、絶えず拡大する諸問題に直面しています。持てる者と持たざる者との拡がりつつある格差、激しい人種差別、市場での偽購行為、肩と塵埃による土地の荒廢、河川、湖水、海洋の汚濁及び空気の汚染は今なお実在している問題であります。地球上には、援助と理解を強く求めている35億の人間の憎悪と恐怖があります。世界は永い間人間の基本的必要事項を無視して来ました。ロータリアンはこれらの環境問題の研究にもっと多くの時間を費し、そしてその解決に助力しなければなりません。

いわゆるギャップなるものは何れも人間が作ったものであります。人間は人間がひき起した問題の解決策を見出しうる筈であります。しかし誰かが隔りを取り除くための媒体の役を果さなければなりません。もしロータリー・クラブを検討の場として、各会員が問題を深く研究しロータリアンに受け入れられる解決策を見出すならば、ロータリアンは隔りを取り除くことができます。ロータリアンは新時代に対する理解と認識とを持たねばなりません。我々は、クラ

ブ、社会、職業並に国際奉仕の諸計画を推進するため一層努力しなければなりません。今年度は、国際関係を改善するための手段として、我々は世界社会奉仕に一層重点をおかなければなりません。ロータリー精神の粋の中で、個人としての奉仕の新たな実現が計られるべきであります。

■ロータリアンは如何にして助力し得るか？

人と人との間の隔りを取り除くこと

(Bridge the gaps between people.)

1. 世代間の断層即ち若者と成人、並びに年長市民と青年市民の間の隔りは、青少年団体、職業相談会及び地域社会プログラムを支援して老年者の問題及び今日の青年が当面する問題の緩和に助力することによって、取り除くことができます。

The generation gap between young people and adults, between senior citizens and their juniors, can be bridged through support of youth organizations, career conferences and community programs to help ease the lot of the elderly and the problems facing today's youth.

2. 人種間の障壁は、情報の伝達法の改善と、時、所を問わぬ頑迷さを克服することによって、取り除くことができます。

The racial gap can be bridged through improving communication and fighting bigotry wherever it may exist.

3. 一部の人々を飢餓、住宅不足、医療の欠乏又は皆無によって苦しめている経済上の格差は

失業者に対する職業教育、小企業の援助及び新事業の地域社会への誘致によって、取り除くことができます。

The economic gap that now leaves some human beings with hunger, inadequate housing, little or no medical care, can be bridged through job training programs for the unemployed and uneducated, help to small-businessmen, and the attraction of new businesses to the community.

4. 事業並びに専門的職業における道徳上の欠陥は、技能に誇りを持つよう奨励し、職業関係に「4つのテスト」を実践し、同業組合及びその倫理要綱を支持し、消費者対小売業者、製造業者対供給業者、並びに雇主対使用人の関係を改善することによって、是正することができます。

The ethical gap in business and professions can be bridged through encouraging pride in workmanship, practicing The Four-Way Test in your business relations, supporting your trade association and its code of ethics, and through improving relations between consumers and retailers, manufacturers and suppliers, and employers and employees.

■諸国間の隔りを取り除くこと

(Bridge the gaps between nations.)

1. 開発国と開発途上の国との間にある経済上の格差、技術分野における若者たちの教育プログラム、世界社会奉仕、技術援助プログラム及び小企業相談所プログラムによって、取り

除くことができます。

The economic gap between developed and developing countries can be bridged through educational programs for young men in technical fields, world community service and programs of technical assistance and the small-business clinic.

2. 諸国民間の意思疎通の欠如は、青少年交換、ロータリー財団の支援並びに通信の交換によって補うことができます。

The communication gap between all peoples can be bridged through youth exchange, support of The Rotary Foundation and exchange of information and correspondence by Rotary clubs and their members.

■人とその生活環境の不均衡を是正すること

(Bridge the gaps between man and his environment.)

生活環境の不均衡は、あなたの地域社会及び国に清浄な水と空気を求めて、均衡のとれた本来の生活環境を取り戻し維持するように貢献する識者を育成する、教育的及び行動的プログラムによって、是正することができます。

The environmental gap can be bridged through educational and action programs which create an enlightened people working for clean air and clean water and working to restore and then maintain the natural ecological balance in your community and your country.

ロータリーは、これらの隔り並びに人間の生活環境の問題を理解するための鍵となり得るのであります。各ロータリークラブは、これらの問題の徹底的自由討議の場となることができます。

Rotary can be a key to understanding of these "gaps" and also man's other environmental problems. The individual Rotary club can become a forum for a complete and open discussion of all these problems.

私は本1970~71ロータリー年度において、諸君に次の2項目の実行を切望いたす次第であります。

1. これらの問題を貴下並びに貴地域社会の状況に照して検討すること。

I urge you, in this Rotary year 1970-71, to :

Investigate these problems as they apply to you and your community; and

2. 隔りを取り除くために、我々の社会に設置されている機関を支持すること、もしこのような機関が存在しない場合には、貴下が率先して社会を啓発し、情報を提供し、問題に対する解答を見出してその解決に助力し、かくして隔りを取り除くこと。

Support agencies designed to bridge the gaps in our societies. If such agencies do not exist, take the leadership yourself to enlighten, inform, help find the answers and then help solve these problems, and then BRIDGE THE GAPS.

これら全人類の緊急問題の解決に貢献するために、個々のロータリアンとして、又同僚ロータリアンと協力して、貴下としては何をなさるおつもりですか？ 敬具

■第1回合同地区委員会開催

7月4日(土)午前11時から大阪・新大阪ホテルにおいて井関ガバナー司会のもとに本年度初の合同地区委員会が開催され、53名の多数の委員の方々、北沢パストガバナー初め各パストガバナーも御出席下され色々とお指示を賜り、活潑な討議がなされました。本年は各委員一堂に会して議事が進められ、ガバナーの挨拶後塚本直前ガバナーから直前ガバナー会合における参考事項の説明がありました。

日本でロータリーが出来て50年になりますので、50年記念事業を計画いたしております。

又ロータリーの状況については

(イ) 日本の地区の改編は、355区を新潟と群馬・茨城と栃木の2つに、東北は3つに分けて地区の分割は終りとする。

(ロ) 万国博例会場の報告

3ヶ月間、76回開催、12,702名(1日平均167人)主催RCが7,100名(93人)国内4,531名(60人)海外から1,012名(14人)

(ハ) 札幌オリンピックには全国のロータリークラブで聖火台を寄付したい。

(ニ) 世界ジャンボリーが日本で初めて開催されるので、既に各クラブにお願いして御寄付願っているが、全国のRCで4,100万円集まる予定であり、2万人収容の大テントを寄付したい。

(ホ) RCも1,000クラブを突破して、6月16日現在1,012クラブであり、亀岡クラブが1,000番目のクラブである。

(ヘ) シドニー国際大会について